

調査相談(レファレンス)事例紹介 7



Question

戦国武将・大谷吉継（大谷刑部）が、草津温泉を訪れたことがあると聞きました。本当ですか？訪れた理由は何だったのでしょうか？



Answer

大谷吉継（1559-1600）は少年期より豊臣秀吉に仕え、織豊時代に活躍した武将です。軍師として名高い竹中半兵衛や黒田官兵衛に軍略を学び、知将として評判でした。秀吉の死後は、徳川家康と敵対した石田三成に味方し、関ヶ原の戦いで戦死しています。

草津温泉湯畑の石柵には「草津に歩みし百人」として、草津温泉を訪れた偉人・著名人の名前が刻名されており、その中に大谷吉継の名前も見られます。

大谷吉継が草津温泉を訪れた史実は、文禄3（1594）年10月に直江山城守（直江兼続のこと）に宛てた書状から確認できます。その書状には、「草津より戻ったこと」「草津での湯治の効果がみられること」「眼病により（花押ではなく）印判にて申し上げること」などが書かれています。

書状の内容より、草津を訪れたのは湯治のためだったと考えられます。

吉継の他、草津を訪れた戦国武将としては、丹羽長秀や前田利家らがいます。なかでも前田利家の湯治は、御供に能楽師等も引き連れた豪勢なもので、滞在中には徳川家康らが利家あてに見舞いの使者を送った記録も残っているそうです。



参考文献

	書名	責任表示	出版社	出版年	資料コード
①	温泉草津史料 第一巻	中沢温泉研究所／編	中沢温泉研究所	1975	00387381
②	草津温泉誌 第一巻	草津温泉誌編さん委員会／編	草津町役場	1976	00428839
③	大谷刑部のすべて	花ヶ前 盛明／編	新人物往来社	2005	07660616
④	炎の仁将大谷吉継のすべて	『歴史読本』編集部／編	新人物往来社	2012	13207931
⑤	大谷刑部少輔吉隆とその一族	森脇宏之／著		1965	02547834
⑥	草津温泉史話	川合勇太郎／著	(株)シゲハラ	1966	08574311

今回ご紹介した他にも調査相談（レファレンス）事例をホームページに多数ご紹介しています。

【群馬県立図書館ホームページ＞調査相談＞調査相談事例・郷土人物データベース】

お問い合わせ：群馬県立図書館 〒371-0017 前橋市日吉町1丁目9-1 電話：027-231-3008